

看取り期から考える

利用者に寄り添う介護とは

看取り期とは、その人が人生を終えようとしている時であり、その人の意思や思いに寄り添うことが重要な時間となります。

看取り期の介護を通して、人（利用者）の意思と思いにどのように向き合うことが必要なのか、また、介護専門職として、寄り添うケアの重要性を学びませんか。

1. 主催 一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会
2. 日時 令和6年9月17日（火） 9：30～16：30
3. 実施方法
 - ・会場参加：鹿児島県社会福祉センター（鹿児島市鴨池新町1-7）
 - ・オンライン（Zoom）参加：各自のオンライン実施場所
4. 講師 **佐々木 炎氏（ホットスペース中原 代表）**

～講師プロフィール～

上智大学グリーンケア研究所非常勤講師、日本スピリチュアルケア学会公認実習施設 同施設講師、東京基督教大学講師、東北大学院文学部日本臨床宗教師実習講師、認定介護福祉士講師。

いくつかの社会福祉法人理事として特別養護老人ホームのスーパービジョンを実施していると共に主任介護支援専門員として在宅の看取りを実践している。教会の牧師としてもご活躍されています。

5. 参加費 会 員・・・4,800円 賛助会員・・・5,600円 一 般・・・6,000円
6. 申込方法 申込用紙に必要事項をご記入いただき、FAX、郵送または申込用紙を写真に撮ったものをメール添付にて鹿児島県介護福祉士会 事務局までお申し込みください。
7. 定 員 40名程度（先着順とし、定員になり次第締め切りをいたします。）
8. 申込締切 令和6年9月3日（火）
9. その他
 - (1) 随時、参加決定通知を郵送いたします。参加決定後の流れや参加費のお支払いについては、同通知にてご案内いたします。
 - (2) 参加決定通知発送後より、参加費が発生いたします。その後、何らかの理由でキャンセル等が発生した場合でも、キャンセル料をいただきます。ご了承ください。
 - (3) 一台のデバイスで複数人参加される場合は、人数分のお申込、参加費が必要となります。
 - (4) 参加費は税込み価格となります。